

フラっと

中央市民センターだより

発行 青森市中央市民センター
〒030-0813 青森市松原 1-6-15
TEL 017-734-0163
FAX 017-775-7048

～わんつかだけども進むべし～

9月30日(土) 10月1日(日)

令和5年度

中央市民センターまつり

盛大に開催

青森シルバーコーラスでまつりのスタート
9月30日(土)、10月1日(日)の両日、4年ぶりに中央市民センターまつりが開催されました。オープニングセレモニーでは、澁川まり子中央市民センターまつり実行委員長、奥崎和彦中央市民センター館長の挨拶に続き、青森シルバーコーラスによる素敵な歌声がスキップホールに響き渡り、センターまつりがスタートしました。

生き生きとした楽しそうな笑顔がいっぱい
2日間に渡り、各団体・サークルの作品展示、芸能発表、プラネタリウム特別番組、おとなの映画会、公開講座、木登り体験コーナー等のプログラムがびっしり生まれ、多くの市民の皆さんが集い、学び合い、触れ合う場となった市民センターまつりでした。多くの催しの中から、一部だけになりますがご紹介します。

オープニングセレモニーから

シルバーコーラスの皆さん



挨拶する
澁川実行委員長と奥崎館長

芸能発表から



作品展示から



木登り体験から



おいでになった市民の皆さんは、芸能発表では、素晴らしい演技や演奏に大きな声援と拍手を送っていました。また、力作揃いの、各団体やサークル・市民大学・大学院の学生等の作品を熱心に鑑賞している姿がみられ、大いに盛り上がった2日間でした。

「小さい頃から金銭感覚を身につけ、自分で生きていく力にしよう！」をテーマに、日本こどもの生き抜く子育て協会の杉田裕子さんを講師に、5歳から小学4年生9人とその保護者8人が参加して中央市民センターまつりの公開講座として、開催されました。

お店の準備、販売体験、お金の計算から学ぶ

子どもたちは自分になりたいお店の店長になり、お店の商品づくりに挑戦です。売れるためには丁寧を作り、きれいに陳列することに気づきました。続いて、「いらっしゃいませ。ありがとうございました。」の元気のいい声で、お店屋さんごっこを開始しました。商品が全て売り切れると売り上げの計算です。たくさん売り上げがあり、子どもたちは大喜び。お金は、仕事をしてもらえることを学びました。子どもたちがお店の準備をしている間に、保護者の方は、杉田さんからお小遣いの渡し方（ルール、取り決め、種類な

ど）を学びました。

お金はありがとうと交換するもの

講座をとおして子どもたちは

- 1 お金は仕事をしてもらえる。
- 2 お金には限りがある。
- 3 お金を使う時は考える。

という3つを学びました。

子どもたちの、掛け声を出して商品売る時の笑顔、売り切れて大喜びの姿が印象的でした。



【お店さんごっこ開始】

講座レポート

ふるさとの歩みを明日につなごう ～松原地区の歴史～ 10/25、11/1

中央市民センターが位置する松原地区を含めた地域は、かつては広い範囲で「浦町」と言っていました。今回は、青森市民図書館歴史資料室 室長 工藤大輔さんを講師に浦町周辺の学校や公園、施設、石碑等にスポットを当てた講座を開催しました。1回目は浦町にある（あった）学校や公園等について学び、2回目はフィールドワークをして実際に石碑や施設等を見て回りました。

学校や公園が多い浦町

中央市民センターの場所に、戦前、野脇尋常小学校があり、その校舎は、野脇国民学校、官立青森医学専門学校、野脇中学校、野脇小学校、松原中学校として利用されました。向かいには現堤小学校、棟方志功記念館の場所に第一中学校がありました。また、青森中央郵便局周りには、青森県立女子師範学校・附属小学校、青森県立高等女学校・附属幼稚園もありました。

現在、中央市民センター周辺には、平和公園、橋本公園、中央西公園、勝田公園、浦町公園、松原公園があります。浦町駅は平和公園になり、旧東北本線の跡地は遊歩道緑地となっています。この辺りは、



【弘前大学医学部発祥の地」碑を見る参加者】

戦前から学校や公園の多い文教地区でした。

石碑等に残された浦町の様子

2回目のフィールドワークでは、まず初めに、工藤さんから中央市民センター敷地内にある「弘前大学医学部発祥の地」碑とゆかりの地名表示「野脇」の解説を聞き、続いて、平和公園に移動し、園内の銅像や石碑を見て回りました。さらに橋本公園、旧線路通りを通過して、浦町神明宮に行き、「浦町神明宮再建記念碑」の解説を聞きました。リンクステーション青森の前では、青森県立女子師範学校・青森県立高等女学校の卒業生による「若き」像をみて、隣接の青森中央郵便局西側の青森県立女子師範学校・附属小学校の石碑を確認しました。参加者からは、この地区の学校の変遷がよく分かり興味を持ったとの感想がありました。



お勧め講座・イベントのご案内！ (1～2月)

アドバンスド コーヒーマイスター直伝！ ワンランクアップするコーヒーの淹れ方教室

開催日：1月29日（月）
10時00分～12時00分

対象：18歳以上

講師：Cafe des Gitanes 今井 徹

会場：2階 料理室

定員：20人

参加費：1,200円

準備物：エプロン 筆記用具



幻想的でうっとり☆

手づくりひょうたんランプづくり

開催日：2月14日・21日・28日（水）
18時00分～20時00分

対象：18歳以上

講師：灯匠亜理子主宰 工藤 勇人

会場：3階 工作室

定員：15人

参加費：3,500円

準備物：筆記用具



編集後記

4年ぶりに開催された市民センターまつりでは、市民の皆様様の芸能発表や作品展から、熱い思いがひしひしと感じられました。生涯学習活動に熱心に取り組んできた市民の皆様様の意識の高さを感じます。今後も紙面をとおして様々な学習活動の様子を発信していきたいと思っております。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F
青森市生涯学習推進員室
TEL 017-734-0164（内線36）
中央市民センター担当：須藤、横内